

SUZUKI KATANA チタン Slip-On B-77 サイクロン 政府認証

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

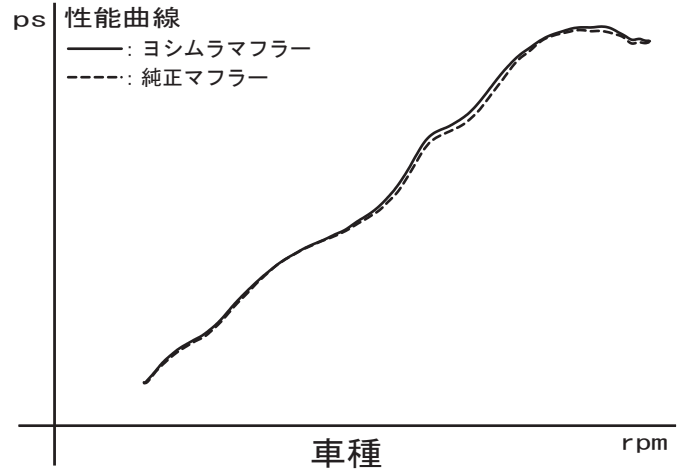
製品情報ページ



- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- ▲注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	SUZUKI KATANA
車両型式	2BL-GT79B
エンジン型式	T719
認証番号	JMCA1019001161
サイクロン型式	S199SCI11
素材	SUS304 / Ti アルミ
品番	アルミサイレンサー : 110-199-8400
重量	純正マフラー : 2.5 kg アルミサイレンサー : 2.4 kg

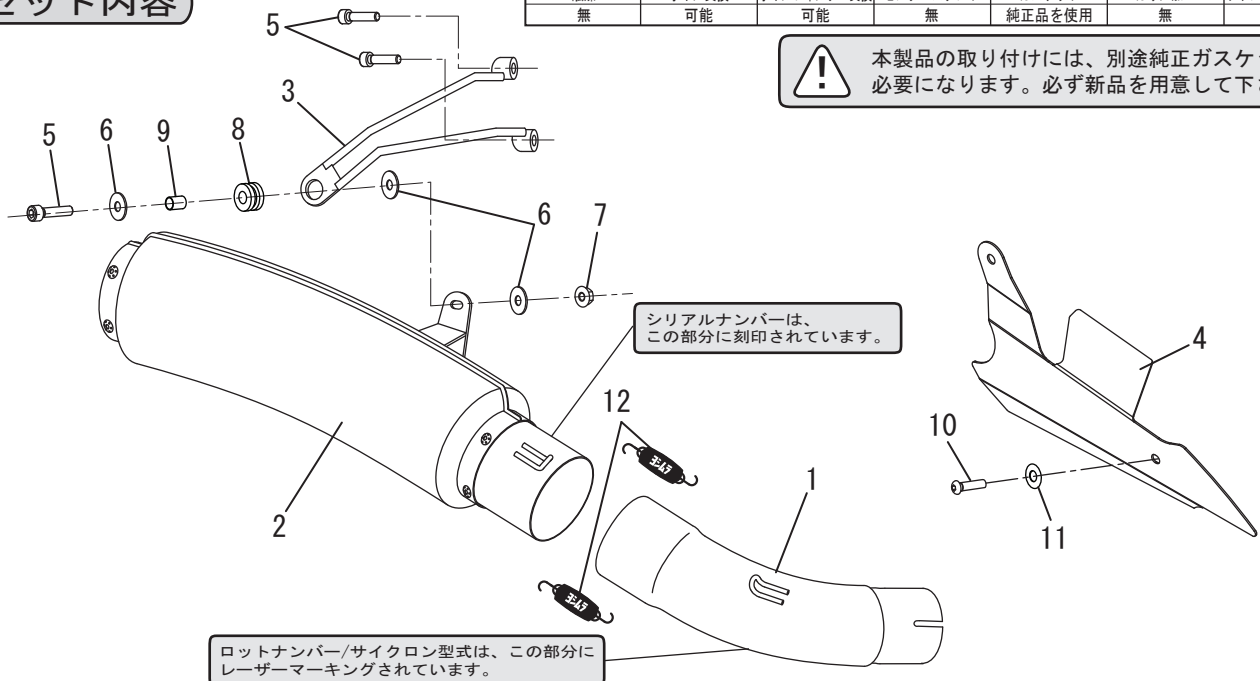


2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能	無	純正品を使用	無	不可能



本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



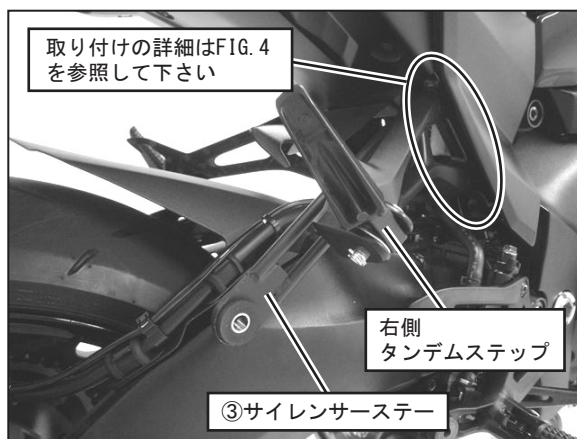
NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	テールパイプ	1	115-199-8400	8	グロメットラバー	1	553-565-0000
2	サイレンサー	1	139-199-8400	9	グロメットカラー	1	850-208-1212
3	サイレンサーステー	1	161-199-0300	10	ボタンボルトM6×12	1	803-206-4012
4	ヒートガード	1	161-196-0000	11	ボルト用サラバネM6	1	810-206-0000
5	キャップボルトM8×30	3	800-208-5030	12	マフラスプリング(デュアルフローティング)	2	118-001-2000
6	平ワッシャM8×26	3	812-108-2600	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000
7	フランジナットM8	1	823-008-1250				

3. 取付方法

⚠注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. S E T 内容を確認して下さい。
2. フレームを損傷しないように注意しながら純正サイレンサーを取り外して下さい。取り外したボルト・ナットは、本製品の取付に使用します。(F I G. 1 参照)
3. 純正サイレンサーからクランプバンドを取り外して下さい。外したクランプバンドは本製品の取付に使用します。
4. ③サイレンサーステーに⑧グロメットラバー、⑨グロメットカラーを取り付けて下さい。(F I G. 2 参照)
5. 純正の右側タンデムステップを一旦取り外して、右側タンデムステップ・③サイレンサーステーの順に車両に取り付け、⑤キャップボルト M8 × 30 を使用して規定トルクで締め付けて下さい。(F I G. 3, 4 参照)

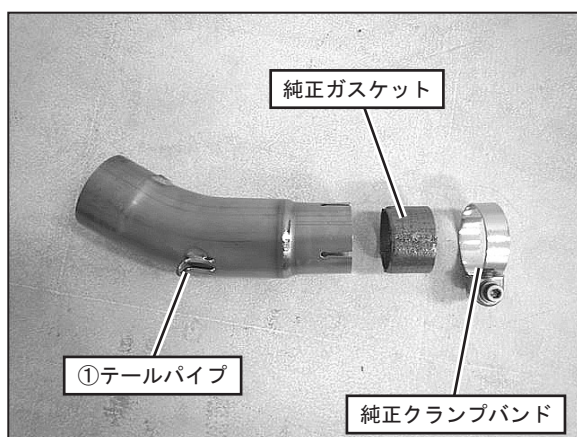
⚠注意 規定トルク 右側タンデムステップ : 2.3 Nm



F I G. 3

6. ①テールパイプ前側に新品の純正ガスケットと、手順3で外した純正クランプバンドを取り付けて車両に取り付け、純正クランプバンドを仮締めして下さい。(F I G. 5, 6 参照)

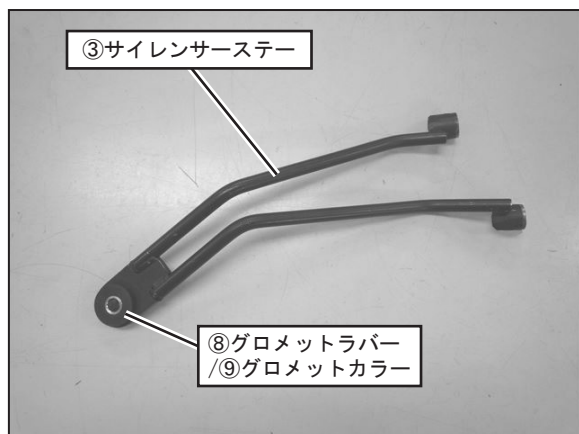
⚠注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。



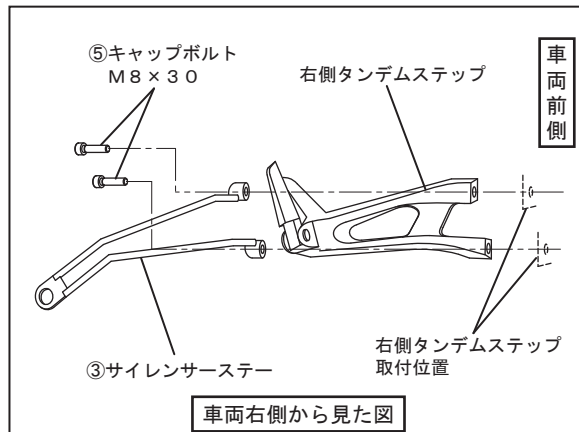
F I G. 5



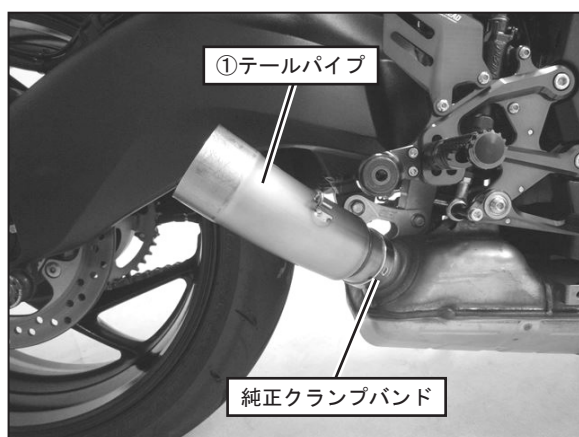
F I G. 1



F I G. 2



F I G. 4



F I G. 6

7. ①テールパイプに②サイレンサーを取り付けて下さい。
(FIG. 7 参照)

8. ②サイレンサーを⑤キャップボルトM8×30、⑥平ワッシャM8×26、⑦フランジナットM8を使用して③サイレンサーステーに仮締めして下さい。
(FIG. 8、9 参照)

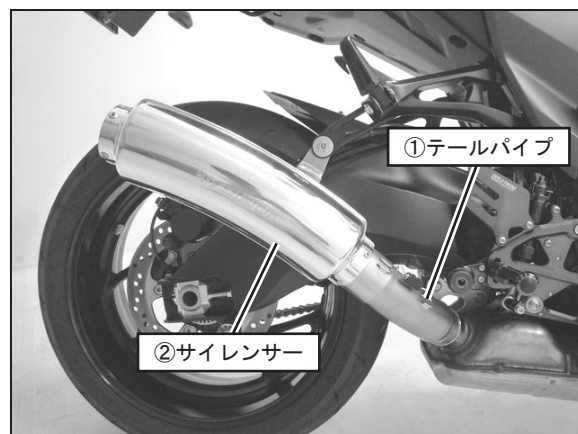


FIG. 7

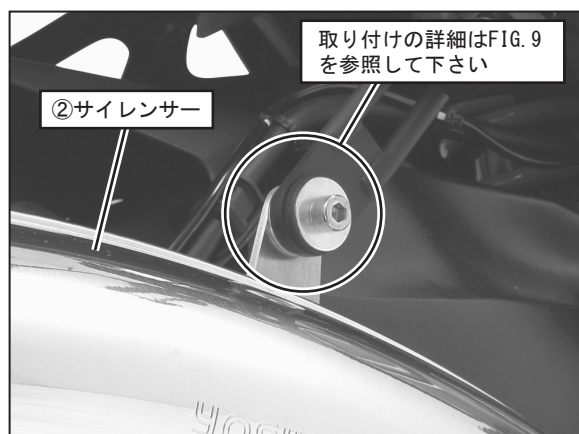


FIG. 8

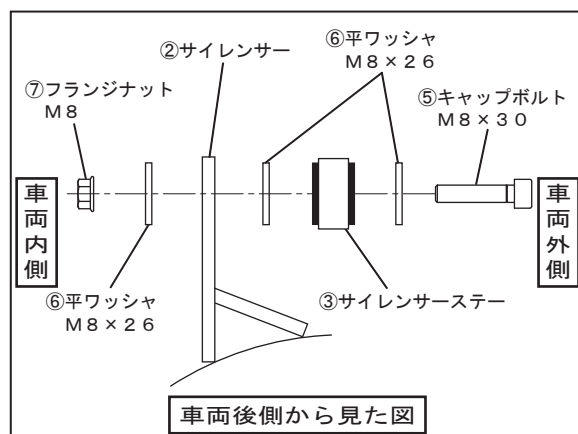


FIG. 9

9. ①テールパイプと②サイレンサーに⑫マフラスプリングをスプリング取付工具を使用して取り付けして下さい。
(FIG. 10 参照)

⚠危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように充分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)

10. 車両後方から見てサイレンサーの角度やマフラーと車両のクリアランスを調整し、クランプバンド→サイレンサーの順に規定トルクで締め付けて下さい。
(FIG. 11、12 参照)

⚠注意 規定トルク クランプバンド : 23 Nm
サイレンサー : 23 Nm

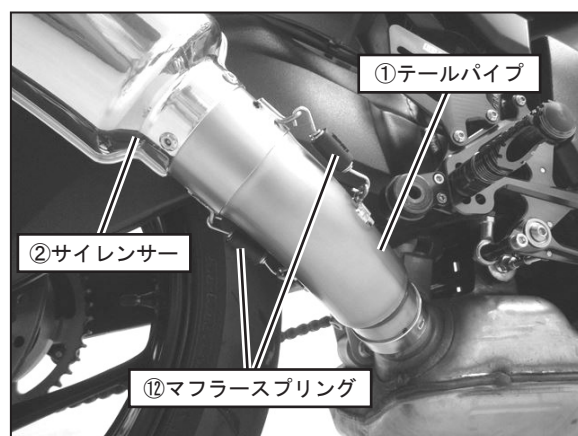


FIG. 10



FIG. 11



FIG. 12

- 1 1. ④ヒートガードを⑩ボタンボルトM6×12、⑪ボルト用サラバネM6、純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して取り付け、規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 13. 14参照）

⚠注意	規定トルク	ヒートガード(M6)	: 10Nm
		ヒートガード(M8)	: 23Nm

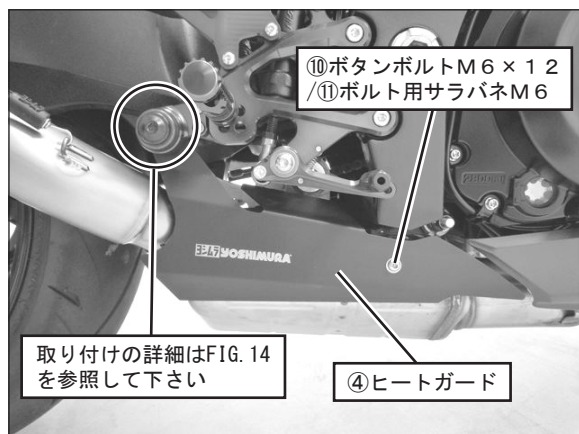


FIG. 13

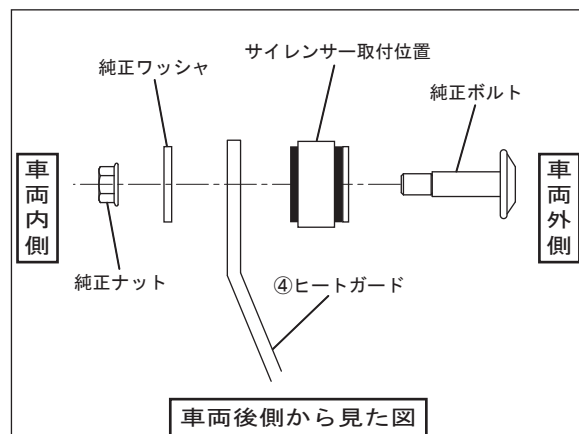


FIG. 14

- 1 2. マフラーと車両が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合はクランプバンド、サイレンサー、サイレンサーステーを留めるボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。
- 1 3. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

⚠注意 ※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

- 1 4. 暖気運転を行ない、排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

4. アルミサイレンサーのお手入れ方法

本製品は、サイレンサーにアルミ素材を使用しておりますが、ユーザーの皆様にはアルミ本来の輝きを楽しんで頂く為にあえて表面処理をしておりません。こまめにメンテナンスをして頂ければアルミ本来の柔らかい輝きを保つことが出来ます。

- ・汚れなどが付着した場合は水で洗い流した後に柔らかいウエスで拭き取って下さい。
- ・油分が付着した場合は薄めた中性洗剤を使用して拭き取って下さい。
- ・サイレンサー内部も雨水が入り込んだままになっていると腐食の原因になりますので、暖気走行で内部を乾かす様にして下さい。
- ・表面が酸化して曇ってきた場合は研磨剤(PIKAL: 日本磨科工業株式会社製など)を柔らかいウエスに付けて磨いて頂ければ元通りの輝きを維持し続けることが出来ますので、早めのお手入れをお願い致します。

※アルミ素材のため酸化・電食等による腐食や、見た目の変化等の経年劣化は保障対象外となります。



SUZUKI KATANA Slip-On R-11 サイクロン 1エンド EXPORT SPEC 政府認証

⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

⚠危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガasket等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。
※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。
※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

●2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧ください。
※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



●「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。
※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJMC A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーリメイクのご案内 ▶

マフラーリメイクのご案内



・マフラーに関する技術的な質問、ご相談
・マフラーの修理や商品に関する質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

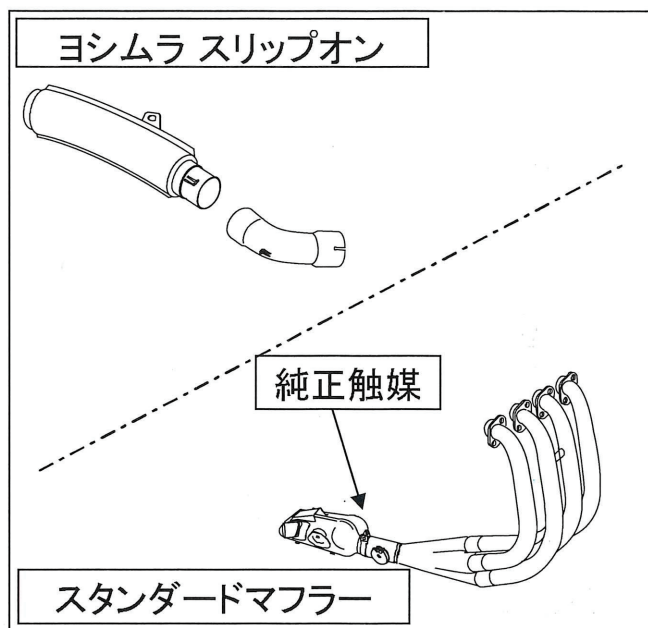


このマフラーは平成28年排出ガス規制に該当していますが、純正マフラー内の排出ガス発散防止装置(触媒)は取り外さず、触媒装置以降の交換となっています。そのため、問題なく車検を受けることができます。

車検時に触媒装置の有無について確認を受ける場合がありますので、受験の際は必ずこの確認書を持参してください。

自動車車名・型式	スズキ KATANA / 2BL-GT79B
マフラーメーカー名	株式会社 ヨシムラジャパン
マフラー名称	SUZUKI KATANA チタン Slip-On B-77 サイクロン 政府認証
マフラーJMCA認定番号	JMCA1019001161

構成図



純正触媒

純正触媒の装着位置



製品と純正触媒の取付写真

